

# -A いろいろな波形のフーリエ係数

## 1. フーリエ係数の決定 ~【宿題】教科書 1.4 を復習すること

周期が  $T$  である信号  $f(t)$  は、以下の様にフーリエ級数展開される。

$$f(t) = \frac{a_0}{2} + \sum_{n=1}^{\infty} \left\{ a_n \cos(n\omega_0 t) + b_n \sin(n\omega_0 t) \right\}, \quad \text{但し、} \omega_0 = \frac{2\pi}{T} \quad \text{式(1)}$$

このとき、フーリエ係数(成分の大きさ)は次式で計算できる。

$$\begin{cases} a_n = \frac{2}{T} \int_{-T/2}^{T/2} f(t) \cos(n\omega_0 t) dt & (n = 0, 1, 2, \dots) \\ b_n = \frac{2}{T} \int_{-T/2}^{T/2} f(t) \sin(n\omega_0 t) dt & (n = 1, 2, \dots) \end{cases} \quad \text{式(2)}$$

## 2. 代表的な周期波のフーリエ級数展開 ~【宿題】教科書、問題 1.10-1.13 を復習すること

- (A) 周期が  $2\pi$  である以下の周期関数  $f(t)$  の時間波形を図示せよ。  
 (B) フーリエ級数展開した結果を見て、横軸を  $n$ , 縦軸を  $|c_n| = \sqrt{a_n^2 + b_n^2}$  として成分表示せよ。  
 (C) 式(1), (2)によりフーリエ係数を計算して  $f(t)$  をフーリエ級数展開せよ。

(1) 方形波

$$f(t) = \begin{cases} -1 & \dots & -\pi < t < 0 \\ 1 & \dots & 0 < t < \pi \end{cases}$$

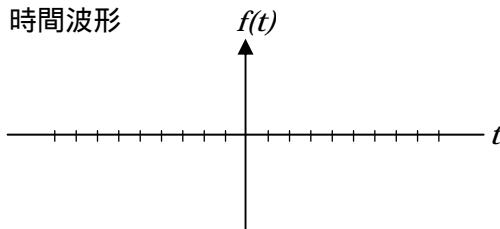
$$= \frac{4}{\pi} \sum_{n=\text{odd}}^{\infty} \frac{1}{n} \sin nt$$

(2) 三角波

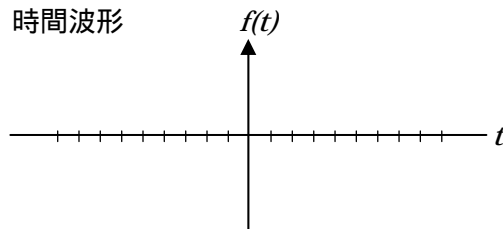
$$f(t) = \begin{cases} \frac{2}{\pi}t + 1 & \dots & -\pi < t \leq 0 \\ -\frac{2}{\pi}t + 1 & \dots & 0 \leq t < \pi \end{cases}$$

$$= \frac{8}{\pi^2} \sum_{n=\text{odd}}^{\infty} \frac{1}{n^2} \cos nt \quad \text{フーリエ級数展開}$$

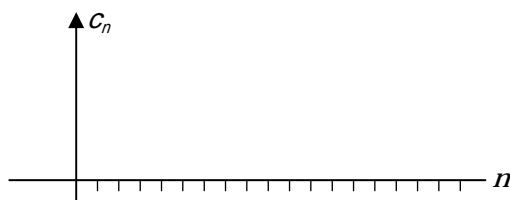
時間波形



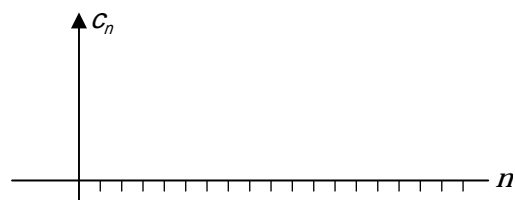
時間波形



成分表示



成分表示



-B フーリエ級数の微分および積分

3. 波形の定数倍

以下の2つの波形(1),(2)について、それぞれを図示せよ。また、それらのフーリエ係数 $a_n$ と $b_n$ を示せ。

$$(1) \quad f(t) = \begin{cases} -1 & \dots & -\frac{T}{2} < t < 0 \\ 1 & \dots & 0 < t < \frac{T}{2} \end{cases} \quad (2) \quad f(t) = \begin{cases} \frac{2A}{T} & \dots & -\frac{T}{2} < t < 0 \\ -\frac{2A}{T} & \dots & 0 < t < \frac{T}{2} \end{cases}$$

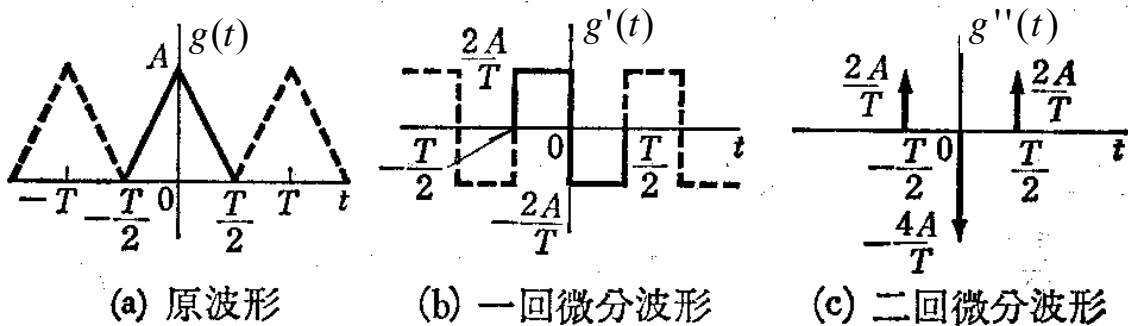
$$= \frac{4}{\pi} \sum_{n=odd}^{\infty} \frac{1}{n} \sin n\omega_0 t, \quad \omega_0 = \frac{2\pi}{T}$$

4. フーリエ級数の微分 ~ 【宿題】教科書、問題1.20-1.21を復習すること

- ・ 周期波形  $g(t)$  の微分波形を  $g'(t)$  とする。
- ・  $g(t)$  のフーリエ係数を、 $a_n$  および  $b_n$  とする。
- ・  $g'(t)$  のフーリエ係数を、 $a'_n$  および  $b'_n$  とする。このとき、 $a'_n = n\omega_0 \cdot b_n \quad b'_n = -n\omega_0 \cdot a_n$  のことを証明せよ。

5. 演習

- ・ 下図(b)に示される  $g'(t)$  のフーリエ係数は上記3.(2)で与えられる。
- ・ 下図(a)に示される  $g(t)$  を微分すると上記  $g'(t)$  となる。
- ・ 上記4.の関係をを用いて  $g(t)$  のフーリエ係数を求めよ。答え  $a_n = \begin{cases} 0 & , n \in even \\ \frac{4A}{\pi^2 n^2} & , n \in odd \end{cases}, \quad b_n = 0$  .



達成目標

1. フーリエ級数展開を理解し、代表的な信号波形を展開できる。